

# 平成26年度決算について

---



地方独立  
行政法人

**奈良県立病院機構**

Nara Prefectural Hospital Organization

## 平成26年度決算(機構全体)

区分	(百万円)				
	H25決算	H26予算	H26決算	当年－前年	当年－予算
運営費負担金収益	2,278	761	761	-1,517	0
医業収益	18,749	20,443	19,410	661	-1,033
その他の収益	194	391	354	160	-37
経常収益計	21,221	21,595	20,525	-696	-1,070
材料費・経費	8,331	8,548	8,717	386	169
人件費	10,560	12,127	12,301	1,741	174
減価償却費	1,003	1,708	1,442	439	-266
その他の費用	197	305	245	48	-60
経常費用計	20,091	22,688	22,705	2,614	17
経常損失	1,130	-1,093	-2,180	-3,310	-1,087
(運営費負担金H25前倒し交付を除く場合)	(130)	(-93)	(-1,180)	-1,310	-1,087
(償却済み資産の減価償却費を除く場合)	(130)	(137)	(-950)	-1,080	-1,087
臨時損失・利益計	-16	-933	-742	-726	191
当期総損失	1,114	-2,026	-2,922	-4,036	-896
(運営費負担金H25前倒し交付を除く場合)	(114)	(-1,026)	(-1,922)	-2,036	-896
(償却済み資産の減価償却費を除く場合)	(114)	(-796)	(-1,692)	-1,806	-896

## 平成26年度決算(施設別)

区分							(百万円)
	総合センター	西和センター	リハセンター	奈良看専	三室看専	本部・教育センター	H26決算
運営費負担金収益	438	0	95	116	111	0	761
医業収益	10,934	6,921	1,556	0	0	0	19,410
その他の収益	157	61	75	17	18	26	354
経常収益計	11,529	6,982	1,726	133	129	26	20,525
材料費・経費	4,739	3,467	512	0	0	0	8,717
人件費	6,612	4,059	1,242	87	81	220	12,301
減価償却費	757	598	88	0	0	0	1,442
その他の費用	59	65	9	14	21	76	245
経常費用計	12,167	8,189	1,851	100	102	296	22,705
経常損失	-638	-1,207	-125	33	27	-270	-2,180
(運営費負担金H25前倒し交付を除く場合)	(-138)	(-707)	(-125)	(33)	(27)	(-270)	(-1,180)
(償却済み資産の減価償却費を除く場合)	(-8)	(-617)	(-110)	(33)	(27)	(-270)	(-950)
臨時損失・利益計	-429	-276	-15	0	0	-21	-742
当期総損失	-1,067	-1,483	-140	33	27	-291	-2,922
(運営費負担金H25前倒し交付を除く場合)	(-567)	(-983)	(-140)	(33)	(27)	(-291)	(-1,922)
(償却済み資産の減価償却費を除く場合)	(-437)	(-893)	(-125)	(33)	(27)	(-291)	(-1,692)

## 平成26年度決算の全体概要 ①

経常損失は、21億8,000万円の赤字  
ただし、下記要因を除く実質的な経常損失は、  
9億5,000万円の赤字

### ◇法人化初年度特有の要因

- ① 県運営費負担金のH25年度前倒し繰入れ 10億円
- ② 償却済み資産の減価償却費計上 2億3,000万円

### ◇実質的な経常損失(病院別)

総合医療センター	△800万円
西和医療センター	△6億2,000万円
リハビリテーションセンター	△1億1,000万円

## 平成26年度決算の全体概要 ②

臨時費用(県職員時代の退職引当金  
分割計上など)を含めた当期総損失は、  
29億円の赤字

ただし、前述の特殊要因を除く実質的な当期総損失は、  
17億円の赤字

### ◇実質的な当期総損失(病院別)

総合医療センター	△4億4,000万円
西和医療センター	△8億9,000万円
リハビリテーションセンター	△1億2,000万円

## 平成26年度決算の全体概要 ③

◇増減分析(法人化初年度の特殊要因を除いた場合)

### 経常損失

- ・前年度比及び予算比ともに、収支が悪化

前年度比     △10億8,000万円  
(H25年度 1.3億円の黒字)

予算比       △10億9,000万円

### 当期総損失

- ・前年度比及び予算比ともに、収支が悪化

前年度比       △18億円 (退職引当金計上7.4億円)  
(H25年度 1.1億円の黒字)

予算比        △9億円



## 対前年度比較 変動要因(全体)

### ○経常収益の減(△7億円)

- ・医業収益の増 +6.6億円
- ・県運営費負担金の減 △15.1億円  
(H25前倒し交付10億円をH26収入とした場合は、+4.8億円)

### ○経常費用の増(+26億円)

- ・法人化による新規発生費用
  - 償却済み資産の減価償却費計上(初年度のみ) +2.3億円
  - 本部事務局経費 +2.8億円
  - 雇用保険事業主負担金 +1.1億円
- ・人件費の増加(上記以外) +14.2億円  
給与削減措置解消による増加(+3.1億円) など
- ・材料費の増加 +3.2億円
- ・消費税増税による増加 +2.3億円

### ○臨時費用の増(+8.2億円)

- ・退職給付引当金分割計上 +7.4億円



## 対前年度変動要因(病院収益)

医業収益が194億1,000万円となり、  
前年度に比べ、6億6,100万円増加した。  
(H25 187億4,900万円→H26 194億1,000万円)

### ○入院収益の増

H25 137億5,800万円→H26 141億4,500万円  
(3億8,700万円の増)

### ○外来収益の増

H25 46億9,800万円→H26 48億8,900万円  
(1億9,100万円の増)

## 病院収益変動要因

### 入院収益要因

#### ○入院単価の増加

	H25	H26
総合	65,176円	→65,687円
西和	60,342円	→62,171円
リハビリ	31,093円	→31,731円

#### ○延べ入院患者の増

H25	234,591人
→H26	236,823人
	+2,232人

### 外来収益要因

#### ○外来単価の増加

	H25	H26
総合	12,076円	→12,665円
西和	9,280円	→10,242円
リハビリ	8,412円	→8,675円

#### ○延べ外来患者は減

H25	443,853人
→H26	431,668人
	▲12,185人

## 対前年度変動要因(人件費) ①

人件費が123億円となり、  
前年度に比べ、17億4,000万円増加した。

(H25 105億6,000万円 → H26 123億円)

人件費比率が前年度よりも上昇(52.6%→57.6%)

(※県運営費負担金H25前倒し10億円をH26収入に含むとした場合)

(病院別人件費比率)

総合医療センター	H25 51.9%→H26 55.3%
西和医療センター	H25 50.1%→H26 54.6%
リハビリセンター	H25 65.5%→H26 72.7%

## 対前年度変動要因(人件費) ②

### ◇主な増加要因

- |                              |        |
|------------------------------|--------|
| 1. <u>法人化に伴う増加額</u>          | +3.2億円 |
| 本部事務局人件費、雇用保険負担金             |        |
| 2. <u>給与改定等の制度改正による増加額</u>   | +6.2億円 |
| ・給与削減措置解消(+3.1億円)            |        |
| ・H26年度給与改定(+0.9億円)           |        |
| ・共済負担金の率変更(+1.7億円)           |        |
| ・超勤手当の計算方法変更(H25.7月)(+0.5億円) |        |
| 3. <u>退職給付費用・引当繰入</u>        | +2.8億円 |
| 4. <u>医師・看護師等の処遇改善</u>       | +0.8億円 |
| 5. <u>職員の増加(22人)</u>         | +2.3億円 |
| (医師+10、看護師+6、コメディカル+8、事務職△2) |        |

## 対前年度変動要因(材料費) ①

医薬品費・診療材料費が53億600万円となり、  
前年度に比べ、3億1,900万円増加した。

(H25 49億8,700万円 → H26 53億600万円)

材料費比率が前年度よりも上昇(27.0%→27.9%)

(病院別材料費比率)

総合医療センター	H25 25.9%→H26 26.5%
西和医療センター	H25 31.8%→H26 33.3%
リハビリテーションセンター	H25 12.5%→H26 13.0%

## 対前年度変動要因(材料費) ②

### ◇医薬品費の増(+1億4,800万円)

(H25 23億6,400万円 → H26 25億1,200万円)

医薬品費比率 H25 12.8% → H26 13.2%

(総合13.9% → 14.5%、西和11.8% → 11.8%、リハ10.0% → 10.1%)

### ◇診療材料費の増(+1億7,000万円)

(H25 26億2,300万円 → H26 27億9,300万円)

診療材料費比率 H25 14.2% → H26 14.7%

(総合11.9% → 12.0%、西和20.0% → 21.5%、リハ2.5% → 2.9%)



## 対前年度変動要因(資本支出)

◇備品購入費、施設改良費は9億8,000万円となり、前年度に比べ、1億6,000万円増加した。

(H25 8億2,000万円 → H26 9億8,000万円)

主な増加要因：西和医療センター産科施設・設備整備 1.6億円

◇移行前地方債償還金は10億7,000万円となり、前年度に比べ、1億4,000万円増加した。

(H25 9億3,000万円 → H26 10億7,000万円)



## H27年度経営改善対策

### ◇収益確保対策

(総合医療センター)

救命救急センター 病床利用率の向上 (②6)25%→②7)目標50%)

運用病床数の増加(375床→H27. 7月～380床)

(西和医療センター)

産婦人科再開(H27.4月～)に伴う収入増加

救急科開設に伴う救急患者受入れの増加

(リハビリセンター)

リハビリの充実(療法士一人当たり18単位/日実施)

一般病棟病床利用率の向上 (②6)83.6%→②7)目標85.6%)

### ◇費用節減対策

医薬品費、診療材料費の節減

価格交渉の強化、後発医薬品への積極的な切り替え